

動物たちを楽しむベストシーズン ワールドボイジャー号利用

世界の絶景と世界遺産を訪れる

世界探訪

南極 上陸クルーズ 14日間



■旅行期間 2027年 1月25日(水) ~ 2月7日(水)

■旅行代金 お一人様・クルーズ船は相部屋利用でのお申込みも承ります(ペランダスイートのみ)

羽田発着	船室詳細	相部屋	1人部屋
インフィニティスイート	25 m ² /2名部屋 (バルコニーなし)	3,580,000 円	5,480,000 円
ペランダスイート	20 m ² +バルコニー5 m / 2名部屋	3,680,000 円	5,580,000 円

※お申込みにして【重要】※

- 旅行代金には羽田~ウシュアヤの航空運賃とクルーズ船の運賃、日程表記載の食事が含まれます
下記、燃油サーチャージや空港税等、海外旅行傷害保険、お飲み物代、船内チップなどは別途。
- 弊社には予め船室のアロフト(予約船室)を確保しておりますが、クルーズ会社の都合で長期間お申し込み
が決まらない船室は返却、以後はお申込ごとに空室確認が必要となります。
南極クルーズは非常に人気が高く半年~1年前に予約で埋まる船室もございます。
弊社はクルーズ会社と 151 日前までお取消料が発生しない 特約(通常は 181 日前)を結んでおります
ので、まずはご希望のクルーズ・船室の確保をお勧めします。

- 別途、燃油サーチャージ(目安 112,350 円)、現地空港税(目安 13,520 円)
国際観光旅客税(1,000 円)、羽田空港施設使用料(2,610 円)、ウシュアヤ港湾税(目安 85,000 円)
アメリカドルの変動により「ご旅行条件(要旨)」に記載した為替サーチャージ調整が発生します。
目安は 2026/1/1 現在です。各変更の場合がございます

- 相部屋でのお申し込みを承ります。同室の方は同性の方になりますが、日本人以外の方と同室になることが
ございます(同室の方は現地到着後に判明します)。

- 上級船室(スーベリアスイート、デラックススイート、オーナーズスイート)の料金はお問い合わせください。

- 国際線のビジネスクラスはお問い合わせください。
ビジネスクラスの追加代金はお申込金と合わせてのお支払いとなります。
また、お客様都合でのご参加取消の場合はツアー条件とは別にお取消料が発生します。

- 歩行レベル : 観光(上陸地では体力に合わせて散策をお楽しみください)
- 利用国際線航空会社: トルコ航空、エミレーツ航空(日程表はトルコ航空利用の場合)。
- 最少催行人員 : 6 名 ●食事 : 朝 10 食 昼 8 食、夕 9 食
- 船内チップは 200 アメリカドル/人(目安)を現地でお支払下さい
- 利用ホテル(シャワーのみの場合あり)
ブエノスアイレス: エンペラドルホテル、インターコンチネンタル(スタンダードクラス)
- クルーズ船内はシャワーとなります
- 添乗員兼ガイド 羽田集合・解散にて同行(予定 今長谷啓享 ブルーブラネットツアー)



- ①南極の夏に設定。平均最低気温は+5~+5℃程度。
南極だから極寒というわけではございません。
- ②アデリー、チンストラップ、そしてゼンツーペンギンたちが子育てに忙しい
季節です。親鳥を追いかけまわす姿が見られるかもしれません。
1月のこの時期は動物たちの姿を楽しむにはベストシーズンです。
- ③世界トップの南極クルーズ会社 クオークエクスペディションのクルーズです。
- ④南極の旅には経験ある案内人が必須。南極上陸経験が
13 回のネイチャーガイド兼カメラマンの今長谷(イマハセ)が
日本から同行します。
南極上陸 13 回の今長谷同行 
- ⑤ワールドエクスプローラー号(9000 トン)は 2019 年就航。極地クルーズの
英知を結集した高級探検客船。ドレーク海峡の揺れにも強い構造です。
- ⑥南極上陸は一度に 100 人までという南極条約があります。設備自慢の大型
クルーズ船は交代制の長い下船順待ちがある上に上陸時間も限られ、
はるばる訪れた南極で大変なフラストレーションになります。このツアーは
定員 172 名というジャストサイズのクルーズ船利用により、上陸とボートクルーズに全員が同時に
出発し、南極の大自然へ。上陸時間もゆったり!
- ⑦防寒上着(バルカ)を進呈。普段、お使いの冬服で準備は十分です。
- ⑧お取消料の発生は個人申し込みや他社より 30 日短い 150 日前から!

	日程
①	羽田空港 ✈️ (22:50 発) ✈️ 機中泊
②	✈️ イスタンブール ✈️ ブエノスアイレス空港 (22:25 着) 🚗 ブエノスアイレス・ホテル (24:00 着) 専用車で市内のホテルへ。 ブエノスアイレス泊 (タ:×)
③	ブエノスアイレス・ホテル ✈️ ブエノスアイレス空港 ✈️ ウシュアエア空港 🚌 ウシュアエア市内...ウシュアエア港・集合場所 → 出港 クルーズ会社手配のクルーズ専用車でブエノスアイレス空港へ(クルーズ船メンバーとの混載) クルーズ会社のチャーター機にてウシュアエア着後、クルーズ会社の車でウシュアエア市内へ移動し、乗船時間まで自由行動 時間が十分あればツアーガイドが監獄跡などウシュアエア市内散策にご案内します(入場料は各自支払い)。 夕方前に徒歩で港近くに集合し、クルーズ会社の車でクルーズ船へ。 夕方 いよいよ出港します!! チャールズ・ダーウィンが世界一周したビーグル号に因んで名づけられたビーグル水道を進みます。 船中泊 (朝:○、昼:×、夕:○)
④ ～ ⑤	2 日間で、ドレーク海峡を横断します。 刻々と気象や海象が変わるドレーク海峡を通過します。 出港後、安全のためのガイダンスと船長によるウェルカムカクテルが開催されます(クルーズを通してフォーマルな服装は一切不要です)。 野生動物、探検の歴史などを学ぶ説明会(英語)が開かれます(午前・午後。一部を除いてご参加は自由です)。 船中泊 (朝:○、昼:○、夕:○)
⑥ ～ ⑨	ついに南極大陸へ! サウスシェットランド諸島と南極半島観光を 4 日間楽しめます。 ●南極収束線(南極極前線)を超えると暖流と寒流がぶつかる肥沃な海域が広がり、地理的にも生物学的にも南極地域に入ります。 やがて南極大陸が見えてくると、ついにこの秘境へやってきた実感がわいてくるでしょう。一日平均 2 回の船外活動では島や大陸への 上陸や、ゾディアックボートを使ったクルージングで入り組んだ氷河の湾部や氷山のひしめく水路などを探検する予定です。 営巣地のおびただしい数のペンギンやヒョウアザラシ、ザトウクジラ、ミンククジラなどとの出会いをお楽しみください。 ●ゾディアックボートにはエクスペディションリーダーが乗船し、ボートを操縦しながら野生動物などの生態や南極の自然、探検の歴史など の説明(英語)をします。 ●南極半島には標高の高い山が多く最高地点は海拔 2800mほどあります。オルネ湾に停泊する際は雪道を辿り 360 度、白銀の パノラマが広がるポイントへご案内します。また、この山の尾根はアゴヒゲペンギンの巨大な営巣地になっています。 ●ニコ・ハーバーではペンギンたちが氷河の裂け目で小砂利を巻き上げながら大騒ぎで小競り合いをしている様をご覧いただけるかもしれ ません。壮大な氷河が印象的で風光明媚なパラダイス湾や陥没した火山性カルデラの巨大湾部へと通じるデセプション島などを訪 れる予定です。また、ポートロックロイのかつての英軍基地は今では博物館兼郵便局に生まれ変わっておりお土産の購入や絵葉書を 郵送することもできます。パックアイス(流水)や氷山に阻まれなければ高くそびえる岩肌と氷河に囲まれた絶景のノイマイヤー海峡や ルメル海峡の航行も予定しています(ポートロックロイは営業していない場合もございますが絵葉書の郵送は可能です)。 ●クルーズ船では「ボーラー・ブランジ」と呼ばれる「南極海飛び込み大会」も予定されています。笑いあふれる楽しい参加型イベントをお 楽しみください。予め安全ロープを取り付けて係員が安全に配慮して行われます。ご参加は自由ですが、一生の思い出に是非思い切 ってご参加ください。参加される方は水着を予めご準備ください。 ●カヤックやパドルイングエクスカーション、スタンドアップパドルなどのアドベンチャーオプションなどもご用意しております。 *出発前のお申し込みと書類への署名が必要です。ご参加いただける参加人数に限りがございます。ご了承ください。 *オプションへのご参加には 日常会話以上の十分な英会話力がご参加の最低条件 として確認が行われます。実際に先だって行われるオプション参加者の船内説明会 の際に英語力が確認され、英語力不足と判断された場合の参加は断られるうえ、ご返金も行われません。 ※訪問地は天候や流氷などの自然条件に沿ってクルーズ船のキャプテンとエクスペディションリーダーにより決定されます。 船中泊 (朝:○、昼:○、夕:○)
⑩ ～ ⑪	南極大陸に別れを告げ、再びウシュアエアに向けて道路を取り、2 日間でドレーク海峡を横断します。 往路同様に船内では動物たちや南極条約の歴史などの説明会(英語)が開催されます。 最後のプレゼンテーションではご乗船された方々に投稿頂いた写真などを題材にしたビデオショーも開催され、傑作に感心したり、爆笑の 渦に包まれたりして、この探検旅行を振り返ります。 船中泊 (朝:○、昼:○、夕:○)
⑫	ウシュアエア港(08:00 頃) 🚌 ウシュアエア空港 ✈️ ブエノスアイレス空港・・(空港移動の場合あり)・・ブエノスアイレス空港(23:55 発) 機中泊 (朝:○、昼:×、夕:×)
⑬	✈️ イスタンブール ✈️ 機中泊
⑭	✈️ 羽田空港(19:45 着)

移動 ✈️ 飛行機 🚗 専用車、 🚌 クルーズ会社手配(混載)車
ブエノスアイレスには空港が 2 か所あります(エセイサ空港とアエロバルケ空港)。

南極Q & A

危険性について

南極への旅と聞くと大変な危険を伴う探検のようなイメージですが、経験豊富な真のプロスタッフがお世話・ご案内するこのクルーズには特別な危険はございません。プロが常に気を配って案内するという意味では一般の旅よりも安全とさえ言われるほどです。

服装について

日本の冬に外出する服装でかまいません。現地ではフリースと雨具を兼ねたパルカというジャケットが提供され、長靴も貸し出されます。ズボンは撥水性のある暖かいものをご準備ください。お持ちで無ければ厚めのズボンに雨具(ビニール不可)を重ねても大丈夫です。その他、手袋や靴下は午前・午後の上陸に備えて2組、耳あて付きの帽子は厚めの物をご用意ください。出発前にお送りする準備品リストに沿ってご準備いただければ安心です。

主な南極上陸準備品

暖かい帽子、耳あて、ネックウォーマー、サングラス、リュックサック、セーターやフリース、耐水性のズボン(オーバーズボン、または暖かいズボン & 雨具)、手袋(厚め 2 組以上。撥水性のある手袋との重ね着推奨)



参加者について

10 歳代～80 歳代の方が参加されています。船は野生動物などの観察ポイントに上陸しますから、長い距離を歩くこともなく特別な体力は必要ありません。船旅や上陸ボートの乗り降り、自然観察などに支障なく参加頂ける方ならどなたでもご参加ください。

船は揺れますか

ドレーク海峡は荒れるイメージがありますが、穏やかな日もあります。いずれにしても天候を予想することは容易ではありません。天候が悪い場合は船室のベッドで過ごされることをお勧めします。酔い止めの薬は乗船日の昼食後に酔い止めの薬を服用されてください。酔い止めの薬は日本のものを準備されることをお勧めします。ワールドボイジャー号は最新の安定装置がついており、これまでの船より大幅に揺れが改善されています。

上陸と動物たちについて

天候にもよりますが通常は午前・午後の 2 回、4 日間の南極滞在中に 6 ～8 回の上陸を予定しています。アデリーペンギン、ゼンツーペンギン、ヒゲペンギン、ミナミゾウアザラシ、カニクイアザラシ、ナンキョクオットセイなどとの出会いに期待しましょう。

気温について

夏に訪れますから通常は -5℃ ～ +5℃ です。今回訪れる南極半島は南極では最も温暖な地域・西南極エリアにあって、南極のバナナと呼ばれます。半島の形と温暖な気候からイメージされた名前です。我々が持つ厳しい寒さの南極は実は東南極と呼ばれる地域で昭和基地などが東南極です。西南極はあたたかいからこそ多くの動物たちとの出会いが期待できるわけです。船室などはもちろん快適な温度が保たれています。

お申し込みに関して【必ずお読みください！】

- 南極上陸には外務省などの許可が必要です。こちらからお送りする必要書類にご記入後にご返送いただきます(出発の 3 か月ほど前)。
- 相部屋希望の一人参加でのお申し込みも承ります。同室になる方はお申し込み順で可能な限り弊社ツアー内を目指しますが、順番・相部屋希望の人数により日本人以外の方との同室の場合もございます。
- ブエノスアイレスのホテルはクルーズ船と同じ部屋割りとなります
- ご予約には日本帰国時 6 か月以上有効なパスポート、お申込金は旅行代金の 20% になります。お申込金はお申し込みと同時にご請求させて頂き、ご入金の確認をもって旅行契約の成立となります。
- フライ & クルーズ旅行に適用される取消条件となります。お申し込みの際は海外旅行キャンセル保証付きの海外旅行保険の加入をお勧めします。

取消日(旅行開始の前日計算)	151 日前まで	150～121 日前	120 日前～91 日前	90 日前～出発以降・無連絡・不参加
取消料(旅行代金に対して)	無料	50%	75%	100%

- 海外旅行保険について (ツアーお申し込みの方には弊社より海外旅行保険のご案内を差し上げます) 遠隔地のため怪我や病気で緊急搬送が必要となった場合、高額な費用が発生します。治療・救援費用が 3000 万円以上の海外旅行保険への加入がご参加条件となります。クレジットカード付帯保険は内容によらず該当とみなされません。

ご旅行条件(要旨) 詳細はお申し込み後にお渡しする旅行条件書(全文)を必ずお読みください。

この旅行は、神戸新聞興産株式会社(以下当社と呼びます)が手配する旅行であり、参加されるお客様は当社と受託型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結されることになります。旅行契約の内容・条件は、本旅行条件書によるほか、別途お渡しの最終旅行日程表及び当社旅行契約書によりします。

●旅行の申込み及びお支払
当社指定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、おひとり様につき下記のお申込金を添えてお申込みください。

区 分	申込金(おひとり様)
全体的お部屋	旅行代金の 20%

電話等の通信手段による旅行契約の予約の申し込みを受け付けます。この場合、予約の時点では予約は確定しておらず弊社が予約の承認の旨を通知し申込書と期限内に申込金を提出していただきます。この期間内に提出されないときは、予約はなかったものとして取り扱います。また、旅行代金は当社が指定する期日(目安 出発日の 120 日前)までにお支払いいただきます。

●取消料(取消条件は上記フライ & クルーズ旅行に適用される取消条件となります) お申込みの、お客様の都合によりお取消しになる場合、おひとり様につき次の取消料を申し受けます。※各社の責任とならないローン、渡航手続きの事由によるお取消の場合も下記取消料をいただきます。

旅行契約の解除期日	取消料(おひとり様)
(1)旅行開始日の前日より計算してさかのぼって 150 日目にあたる日以降～91 日目にあたる日まで	旅行代金の 50%
(2)旅行開始日の前日より計算してさかのぼって 90 日目にあたる日以降～61 日目にあたる日まで	旅行代金の 75%
(3)旅行開始日の前日より計算してさかのぼって 60 日目にあたる日以降～当日まで、出発後及び無連絡不参加	旅行代金の 100%

※旅行開始日はアールゼン時間の午前 0 時となります。時差の関係で日本時間は前日の正午となります。

個人情報の取扱いについて

神戸新聞興産株式会社(以下当社と呼びます)は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡のためや運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただきます。必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。当社が取り扱うサービス・商品に関する情報をお客様に提供させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は、お申し込みの際にお申し出ください。

お買い物についてのご注意	●お買い物の際は、お客様自身の責任でご購入ください。●各社は、商品の交換や返品等の手配はいたしませんので、トラブルが生じないように商品の確認及びレシートを受け取り等は必ずお客様自身で行ってください。●免税払い戻しの手続きは、その手続きをお土産店・空港等でご確認のうえ、ご購入品を必ずお手元にご用意いただき、お客様自身で行ってください。●フジテレビ系や国内諸法令により日本への持ち込みが禁止されている品物がありますので、購入にはご注意ください。
--------------	---

- 基準日 このご旅行は 2026 年 1 月 1 日を基準としております。
- 旅行代金は 2026 年 1 月 1 日現在有効な航空運賃、クルーズ代金およびアメリカドルの為替レートにて算出しております。

出発 180 日前のアメリカドル・為替レート(TTS)により旅行代金は為替サーチャージ調整を行います。ご了承ください。

為替サーチャージ

インフィニティスイート・ペラダスイート	1 名部屋の場合
145 円～150 円/\$ -80,000 円(以後 5 円毎 -80,000 円)	145 円～150 円/\$ -130,000 円(以後 5 円毎 -130,000 円)
150 円～160 円/\$ 0 円 為替サーチャージ調整なし	150 円～160 円/\$ 0 円 為替サーチャージ調整なし
160 円～165 円/\$ +80,000 円(以後 5 円毎 +80,000 円)	160 円～165 円/\$ +130,000 円(以後 5 円毎 +130,000 円)

重要

●世界探訪ツアー企画 & 現地同行・お問い合わせ・お申込み 《受託販売》

福岡県知事登録旅行業第 3-771 全国旅行業協会(ANTA)正会員

ブループラネットツアー【株式会社ブループラネット】

〒810-0062 福岡市中央区荒戸 3 丁目 4-78-305 総合旅行業務取扱管理者 今長谷啓享

TEL 092-406-6950 E-mail imahase@a-tabito.jp 担当:今長谷(いまはせ)

《博多駅前オフィス》TEL 090-2851-0085 E-mail taira@a-tabito.jp 担当:平良(たいら)

●旅行企画・実施 《旅行主催》

神戸新聞興産株式会社

神戸新聞旅行社

観光庁長官登録旅行業第 1084 号 日本旅行業協会正会員

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1 丁目 5-7

神戸情報文化ビル

電話 078-362-7174

総合旅行業務取扱管理者/山田陽介